

タットン会 通信

◎ タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。皆様からの掲示板コメントもお待ちしております。
日時・場所についての確認のみは → ボランティアセンター 046 (825) 0017 へ
(11月の参加費は5, 400円、寄付金は3, 999円でした。)

ひとつのバドミントンコートに10名も！？

11月25日のタットン会は、湘南学院8名・上の台中学生3名の計11名の同年代ボランティアさんたちが力口は本当に有り難いものでした。また、チャレンジャーは28名と多く、予定していたグルーピング以上の人数になってしまい、またまた人数調整に時間がかかってしまいました。さらなるグルーピングの工夫も課題の一つとなりました。

試そうとしたグルーピングは、バドミントンはA～Dまでのチーム編成を用意してみました。ところがいざグルーピングをやってみると人数調整が難しく、一つのコートに10名もの組み合わせ。また、途中からの参加者に対しても、どうパートを組めば良いのか？迷うところも多かったです。

今回は各グループに責任者をお願いし、ある程度の時間的なローテーションと試合の組み合わせをお願いしてみようと思っております。

卓球の部では1：1になることが出来ず、ボランティアさん一人に対して、チャレンジャーが二人のところが多くなってしまいました。しかし、そのことによりチャレンジャー同士のふれあいの時間も確保されました。

今後のチーム内編成も会を重ねることにより、それぞれチャレンジャーの特徴をつかみ『チャレンジャー同士の意識の向上』も、一つのねらいとしてやっていかれたらと思っております。スタート時のグループ編成の折には、経験者の多くの目でより良いグループを作っていかれればと思います。ご協力下さ～い！！

感想・参加者カード・気がついたこと！！！

- ※1 今回初めて参加しました。バドミントンはあまり上手くなかったので、やるまではすごく不安だったのですが、やってみたらとても楽しく充実した時間が送れました。～最後は笑顔で終わって良かったです。(H・M様)
- ※2 ～(K君は)、点数に興味を持っていて、試合向きのチャレンジャーです。集中しながらも周りがよく見えていて、人が近くにいるときには打つのを控えるという心配りが良くありました。(H・T様)
- ※3 M君とY君と一緒に卓球をしました。最高21回と結構集中してラリーをしていました。久しぶりの腕相撲もしました。パワーアップして強かったです。(K・H様)
- ※4 ～シャトルを打つとき、ラケットの面が相手にまっすぐに向けられるようになると、コントロールが良くなると思います。(T・M様)
- ※5 一はじめは～シャトルを打ち返す練習をし、その後試合が出来るまで上達しました。ずっとニコニコしていて、楽しそうでした。短時間ですごく上手になっていたのが凄かったです。(M様, H様)
- ※6 ～転がし卓球をやりましたが、凄く上手です！休憩中は風船でバドミントンをしましたが、風船をよく追えていました。(E・Y様)

新たな仲間達！！



盲人の方の卓球台を使って！？

※7 今日は風船のあとでバドミントンをしました。ボラさんがシャトルを持ったところを打ってもらいました（ラケットが当たる瞬間に手を引っ込めるのだが、ガットによく当たっていたらしいです～）…① そして次に、シャトルを投げて打ってもらいました。…②

①と②を交互に行ないました。羽を打つのが、とても楽しそうでした。（A・Y様）一右図写真

※8 ～今日はあまり気が乗らないようで、お話をしたり歌を唄ったりしました。転がすタイプの卓球はあまり好きではないようです。（Y・M様）

（チャレンジャー参加者28名）



進路と余暇を考える

～パート13～

日新オイリオの特例子会社・ビジネススタッフ株の見学に行きました。

JR磯子駅をからすぐのところにある、磯子事業場内にあります。10名の36歳～21歳の方が、清掃と売店業務をしています。皆さん一生懸命働いていて、トイレも床もピカピカで、道具も整理整頓されていました。あいさつも「こんにちは」「失礼します」と、素晴らしいかったです。

社員に期待することは、挨拶と報告はきちんと仕事は確実に明るく元気に、だそうです。作業は、だいたい1ヶ月ぐらいで覚えて出来るようになるそうです。指導員が、それぞれに合った方法で指導するそうですが、どうしても機能的に出来なくてやめた人もいるようです。現在働いている人は、就労援助センターからの紹介の再就職の人で、新卒採用は居ないそうです。

今後の事業拡大、他への事業拡大も考えておられるようで、将来が楽しみです。 下宮 厚美

～タットン武さん（新潟事務局）がインターネットで調べてくれました。すると、日々の活動のモットーは、「オ・イ・リ・オ。 オ：はおはようございます、イ：はいつも元気に、リ：はりっぱな仕事を、オ：は大きな声で確実に一ということです。日清オイリオ・ビジネススタッフ株式会社は、2004年4月27日付で法律に基づく特例子会社として正式認定（全国で144番目）を受けています。～インターネットより～

第52回タットン会 本日 12月16日の流れ 於 県立保健福祉大学

8:40～ 準備
9:00 受付開始
9:30 本日の説明 ペアになって、カード読み・
聞き取り 自己紹介・握手をしよう！
体操（ディズニー or ラジオ体操）、
各種目へ（持続回数に挑戦など）
10:20 休憩（けん玉で遊ぼう！？）
10:40～ 後半競技～（試合形式に挑戦）
11:10頃 パラシュート！
11:20頃 片づけ・モップ、集合隊形
(手話コーナー)・けがの確認
11:40頃 解散



祝 タットン武様が11月にパパになりました。
陽祐君誕生です。おめでとうございます！！！

本日の担当者
チーフ：芦原 優子 準備指示：佐藤一雄
サポート：県立大学事務局メンバー
継続受付：森田 誠 新規受付：林美佐子
新規説明：浅羽純子

《今年度の予定》

52回目 12/16土（県立保健福祉大学 本日）

2007年

53回目 1/27土（県立保健福祉大学 決定）

54回目 2/17土（県立保健福祉大学 決定）

55回目 3/24土（マイアーナ決定）「タットン大会」開催の予定

皆様、どうぞ良いお年を！